

Notice

アイヌ文様のハンドタオル作成

悪いものを寄せ付けず、魔よけの意味があるアイヌ文様を入れたハンドタオルをウレシパチセで販売しています。

新型コロナウイルスにより、手洗い場からエアータオルがなくなり、ハンカチなどを使用する機会が増えているので、ぜひご使用ください。

【カラー】

- ・白
- ・ライトピンク
- ・ライトブルー
- ・ライトグリーン
- ・ライトイエロー

【サイズ】

20cm×20cm

※アイヌ文様は、2種類あります。



問合せ先/ウレシパチセ ☎ 2-5668

Notice

「馬主来自然公園」整備

アイヌ民族がクジラの恵みに感謝する古式舞踊「フンペリムセ（クジラ踊り）」の伝承地でもある「馬主来（パシクル）自然公園」を整備しました。通路や広場を整備したほか、太平洋を望む展望台には解説サインや望遠鏡を設置しています。

冬期閉鎖期間を終え、4月29日（金）から一般開放しますので、ぜひご利用ください。



問合せ先/建設課土木都市計画係 内線（288）

Notice

新たな地域活性化支援員と地域おこし協力隊を紹介します



地域活性化支援員 <sup>みなぞえ</sup> 皆添 英二さん

公営塾「久遠塾」の塾長に皆添英二さん（63）が着任しました。

皆添さんは、愛知県豊田市出身で立命館大学を卒業。33歳のときに北海道へ渡り、釧路北陽高校を皮切りに、明輝高校や霧多布高校で教員を務めました。最後は帯広の広尾高校で校長を務め定年退職しました。皆添さんは「高校や地域との連携を深めながら、将来的に地元で貢献できる人材を育みたい」と意気込みを語りました。趣味はカラオケ、ドライブ。



地域活性化支援員 小倉 順さん

地域活性化支援員（水産支援員）として、小倉順さん（61）が着任しました。

小倉さんは、岡山県岡山市出身で北海道大学水産学部水産増殖学科へ進学。その後、湧別漁業協同組合でホタテの増養殖に携わりました。30年にわたるホタテの増養殖の経験を経て、今年度から白糠漁協が行うホタテの増養殖に向けた実証試験を手掛けます。趣味は野球観戦。好きなチームは北海道日本ハムファイターズ。



地域おこし協力隊 <sup>あまね</sup> 齊藤 弥音さん

地域おこし協力隊（情操教育指導者）に齊藤弥音さん（23）が着任しました。

齊藤さんは、札幌市出身で新川高校卒業後、神奈川県洗足学園音楽大学のミュージカルコースで、歌やダンス、演技などを学びました。町内の小学校と、こども園を中心に音楽を担当します。齊藤さんは「ミュージカルの経験を生かして、子どもたちに音楽の楽しさを伝えたい」と意気込みを語りました。趣味は美術館に行くこと、野球観戦。

Notice

牛乳消費拡大PR活動事業

牛乳や乳製品は栄養が豊富で、子どもたちの成長には欠かせません。健康づくりのためには、幼少期から牛乳を飲む習慣づけや、牛乳を通じた食育が大切なことから、町ではまちづくりの三本柱である「第一次産業の再興と振興」「健康づくり」「教育」を絡めた「牛乳消費拡大PR活動事業」に取り組みます。

【事業内容の一部】

- ・0歳～15歳の方へ1人当たり2,000円相当の生乳贈答券配布（5月中旬までの配布を予定）
- ・白糠高校生（生徒67人）へ1人当たり2,000円相当の生乳贈答券配布

問合せ先/経済課農政係 内線（258）

Notice

Jアラート全国一斉情報伝達試験

災害などが発生した際、Jアラート（全国瞬時警報システム）により国から送られてくる緊急情報の訓練放送を行います。災害等が発生した場合は中止になることがあります。

また、前日の正午と18時の定時放送後、当日の10時30分に戸別受信機から訓練実施を知らせる事前放送を行います。

実施日時/5月18日（水）11時頃

◆テスト放送後の戸別受信機の点滅について

テスト放送終了後、戸別受信機の緊急放送の赤ランプと録音ランプが点滅します。再生ボタンを押すとテスト放送が再生された後、消灯します。



訓練放送後に再生ボタンを押してください

問合せ先/地域防災課地域防災係 内線（222）

Notice

地域貢献ありがとうございます

白糠町建設業協会（山根浩会長）は、地域貢献活動の一環として、社会福祉センター横の景観整備を行いました。同協会の事務所が当該敷地の横にあることから、地域のためにとボランティア活動の申し出がありました。

3月28日（月）から4月11日（月）までの2週間をかけて作業を実施。樹木や障害物をショベルカーで除去し、最後は表面を平らな状態に整地しました。

おかげで景観がとても良くなりました。ありがとうございました。



整備していただいた社会福祉センター横の敷地